

科学技術分野の文部科学大臣表彰を受賞しました (2021/4/6)

テーマ：津波防災，津波避難，災害伝承

当研究所の今村文彦教授・所長（津波工学研究分野），大石祐介特任准教授（客員）（津波工学研究分野），佐藤翔輔准教授（防災社会推進分野）が，「令和3年度科学技術分野の文部科学大臣表彰」を受賞しました。文部科学省では，科学技術に携わる者の意欲の向上を図り，我が国の科学技術の水準の向上に寄与することを目的とする科学技術分野の文部科学大臣表彰を行っています。今村教授および大石特任准教授は，科学技術の振興に寄与する活動を行った者として「科学技術賞 科学技術振興部門」を，佐藤翔輔准教授は萌芽的な研究、独創的視点に立った研究等、高度な研究開発能力を示す顕著な研究業績をあげた40歳未満の若手研究者として「若手科学者賞」を受賞しました。佐藤翔輔准教授は同時に，東北大学ディスティングイッシュトリチャーの称号を付与されました。

今回，受賞の対象になった業績は次のものです。

科学技術賞 「リアルタイム災害避難支援システムの市民参加型研究の振興」

大石裕介（富士通研究所），今村文彦，古村孝志（東京大学），三原宣輝（川崎市）

若手科学者賞 「実証研究と技術支援に基づく効果的な震災伝承に関する研究」

佐藤翔輔

今村文彦教授と佐藤翔輔准教授は，「平成27年度科学技術分野の文部科学大臣表彰」においても，科学技術賞（科学技術振興部門）を受賞しており（2015年度），それぞれの2度目の受賞になります。若手科学者賞は，災害科学国際研究所が発足してからはじめての受賞になります。授賞式は，4月14日にオンライン形式で行われました。



賞状（科学技術賞，今村教授）



賞状（若手科学者賞，佐藤翔輔准教授）



科学技術賞の受賞記念盾



若手科学者賞の受賞記念メダル

（メダルのデザインは，科学技術の象徴として人類と火の関わりの図だそうです）

文責：今村文彦（津波工学研究分野），佐藤翔輔（防災社会推進分野）